

おおさき福祉のページ

vol.33

編集製作/社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会
〒989-6154 宮城県大崎市古川三日町二丁目5-1
大崎市古川保健福祉プラザ(プラザ)内
TEL 0229(21)0550 FAX 0229(24)1158
製作協力/株式会社大崎タイムス社

古川 これからの事業のお知らせ



・会食サービス
古川地域の各地区において、会食サービス事業に対する活動推進費の交付を行っています。対象者は65歳以上とし、ひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦等世帯の健康推進や介護予防の研修を通して、地域住民とのふれあいの場づくりを進めていきます。
申込みには実施計画書、実施後は報告書等が必要となります。

・福祉出前講座
古川地域を対象として、キャップハンディ体験などの福祉講座を開講いたします。地区社協の研修会やミニデイサービスの際に、障害やハンディを抱える方々や、福祉に対する理解を深める場としてご利用下さい。
※お申込みや、詳しい内容・メニュー等に関するお問合せは、古川支所までお願いいたします。
Tel:23-7400

松山 「春のお茶会」が行われました



4月15日(木)、松山老人福祉センターにて、ひとり暮らし高齢者の集い「春のお茶会」が行われました。
ボランティアとして裏千家茶道愛好会の皆さまのご協力のもと、少し緊張した面持ちでしたが、おいしく抹茶と主菓子(おもがし)をいただき、本格的な茶道を体験することができました。

三本木 ひとり暮らし高齢者 安否確認事業



三本木支所では、平成12年度から65歳以上のひとり暮らし高齢者の皆様にボランティアさんの協力をいただきながら、定期的に「絵手紙」での安否確認事業を継続してきました。
三本木地域の見守りネットワーク体制の基盤づくりの一環として、更なる充実強化を図って参ります。

鹿島台 防災講座開催のお知らせ

毎年、いつか必ず来る災害に備え、防災講座を開催いたします。
今回は、災害が発生した時に被害を最小限に抑えるために、危険箇所や避難場所などを記載した防災マップを活用し、地域や家庭での防災力の向上に努めていただきたいという思いから「防災マップづくりの進め方」について下記の日程で講座を開催いたします。多くのご参加をお待ちしております。

●日時/平成22年6月19日(土)午前10時30分～午後12時30分 ●場所/鎌田記念ホール「多目的ホール」 ●内容/「防災マップづくりの進め方」について 講師 地域防災コーディネーター 千川原公彦氏 ●対象者/鹿島台地域住民 ●参加費/無料 ●申込締切/平成22年6月14日(月) ●お問合せ/鹿島台支所 56-9413

岩出山 いきいきふれあいサロンをはじめませんか!

岩出山地域内の親交会等を中心として、地区の集会所を会場に、地域住民の皆さんが主体となり、自主的に開催されている福祉事業が「いきいきふれあいサロン」です。
本サロンは、高齢者の皆さんを中心としたお茶会や地域住民の交流会、子供達が参加するサロンなど地域によって様々ですが、岩出山支所はその開催を支援し、地域で行いたい内容や運営方法などについてもご相談を受付けています。
また、本会を通して申請いただいたサロンについては、会場使用料などの補助も行っています。
行政区や親交会等で地域の福祉活動のリーダーをされている皆さん、これから地域でそのような事業展開を考えている推進役・ボランティアの皆さん、ぜひ、お気軽にご相談ください!

鳴子 平成22年度 大崎市会食サービス事業 いきいき出会い会食サービス スタート



5月11日(火)、中山地区を対象に、第1回「いきいき出会い会食サービス」を開催いたしました。
高齢者に適した栄養とバランスの摂れた食事を提供し、会食を楽しんでいただくこととして実施していることから、鳴子温泉ボランティアグループ連絡協議会の協力を得て昼食を手作りし、ボランティアの皆さんと一緒に、にぎやかな食事会となりました。
今後も、地区ごとにボランティアの方々の協力により実施していきたいと思っております。

田尻 多賀城中学生と交流しました ~沼木諏訪峠地区「元気ふれあい塾」~



田尻の農家に泊りながら農業体験をしている多賀城中学校の2年生7名が、5月20日(木)、沼木諏訪峠地区の元気ふれあい塾に参加してくれました。
中学生と民泊先の方が手作りの、米粉のおやつを参加者全員でいただいた後、タオル体操で体をほぐし、歌いながら手あそびをしました。高齢者にとっても懐かしい歌も、中学生にとっては耳慣れないところもあったことでしょうか、94歳から13歳まで、一緒に楽しい時間を過ごしました。

敬風園 新任職員の「就職記念樹」



新任職員の「就職記念樹」を五月晴れの5月17日に行いました。
記念樹と新任職員の限りない成長、及び見事な花々を咲かせてくれることを祈願した記念樹は昨年引き続きくもので、ゆくゆくは利用者様や地域住民の憩いと敬風園の花並木となることを期待し、今後も続けてまいります。

脳卒中の分類

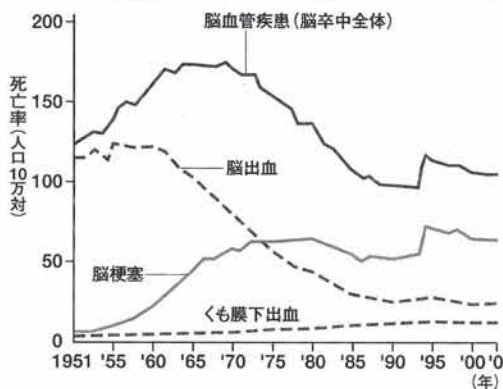
出血性脳卒中(頭蓋内出血)

脳出血
脳内の血管が破れて出血するもの。かつて日本人に多かった。
くも膜下出血
動脈瘤が破裂して、脳表面とそれを覆うくも膜という薄い膜の間に出血する。先天的な要因が大きい。

虚血性脳卒中(脳梗塞)

アテローム血栓性脳梗塞
太い動脈にできたアテロームが破裂し、血小板が集まってできた血栓が血管に詰まるもの。
心原性脳塞栓症
心房細動などの心臓病が原因で、心臓でできた血栓が脳血管に流れてきて詰まるもの。
ラクナ梗塞
高血圧などが原因となり、脳の穿通動脈という細い血管が狭くなって詰まるもの。

脳梗塞による死亡率は増加中



かつては脳出血による死亡率が高かったが、現在では脳梗塞による死亡率が増え、脳卒中における脳梗塞の比率は75%を占めており、患者数が増えれば、死亡率がさらに高まる心配もある。(厚生労働省「人口動態統計」2003年より改算)

日本の脳卒中の患者数は、現在でも250万人以上いるといわれても過言ではない。脳出血が非常に多いのは、かつての日本では、脳出血が非常に多く見られた。しかし、近年では食事や生活習慣の欧米化に伴い、脳梗塞の危険因子となる糖尿病や脂質異常症(高脂血症)が増え、脳梗塞の患者数の増加に拍車をかけている。

さらに詳しく見てみると、脳卒中の中でも脳梗塞は最も死亡率が高くなる(上グラフ参照)。

脳卒中は、心臓病に次いで日本人の死亡原因第2位という怖い病気です。

福祉の資格ガイド ①〈訪問介護員〉

福祉の職場で働く人々の資格についてご紹介します。

- ①訪問介護員とは・・・
訪問介護員(ホームヘルパー)は、介護保険法に基づき、訪問介護を行うために必要な資格です。
居宅を訪問し、身体介護や生活援助など、日常生活のお手伝いをします。都道府県知事が指定する研修課程等を修了し、修了証明書の交付を受けた者と定められています。
- ②訪問介護員の仕事
訪問介護員(ホームヘルパー)は、社会福祉法人、医療法人、NPO、民間企業等が運営する事業所で訪問介護に従事しています。
訪問介護員は、在宅で生活している方々のお宅に訪問し、介護サービスや家事援助サービスを提供しています。
訪問介護員が行う介護サービスには、食事や入浴、排泄等の支援といった身体介護と、外出支援等の移動介助が含まれます。また、家事援助サービスとして、調理、洗濯、買い物等の援助や代行を行っています。
- ③訪問介護員の研修課程
■1級課程(230時間)
専門的な知識と技術の習得(主任訪問介護員の知識と技術の習得)
■2級課程(130時間)
訪問介護員としての知識と技術の習得
※1級課程を受講するためには、2級課程の修了が必要です。
- ④訪問介護員の資格取得方法
訪問介護員は、都道府県知事の指定する研修課程等を修了し、証明書の交付を受けることで、資格を取得することになります。研修機関は自治体、社会福祉協議会、各種団体、民間など、多岐にわたります。
訪問介護員の研修については、都道府県知事が行っており、当社会福祉協議会においても、「ホームヘルパー2級課程養成研修」を予定しておりますので、お気軽にお問い合わせ下さい。
●お問合せ/大崎市社協 古川支所 23-7400・23-4857

社協の介護予防講座 第1回

介護予防のために、様々な情報を提供し、皆さんの元気な暮らしをサポートします。

脳卒中について
はじめに
脳卒中は、長い間、日本人の死亡原因トップ3の中つねに位置しつづける病気の1つで、「国民病」ともいわれています。その証拠に、現在の脳卒中の患者数は約500万人に達する勢いです。さらに、2020年には300万人を突破すると予測されています。

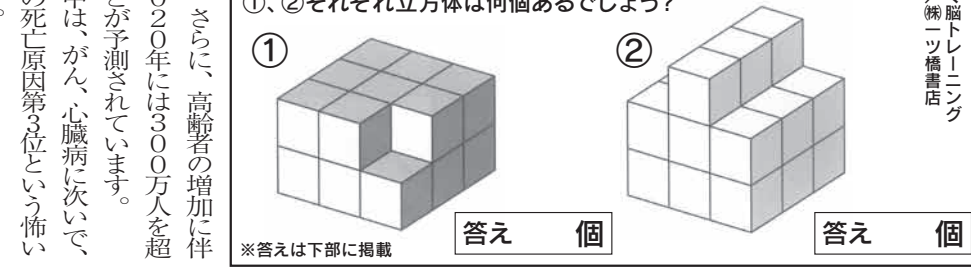
脳梗塞ってどんな病気?
脳の血管が詰まることで神経障害が起る病気
脳卒中とは、脳の血管に障害が起り、それによって脳神経細胞が侵され、急激に麻痺やしびれなどの神経症状が現れる病気のことです。
脳はいわば神経細胞の塊で、全身のあらゆる機能をつかさどる中枢です。血液によって酸素や栄養を供給され、その機能を維持しています。ところが、脳の血管が詰まったり、破れて出血すると、その部分の血流が途絶え、神経細胞に酸素や栄養が届けられなくなり、神経細胞が壊れて死んでしまいます。すると、神経細胞が壊れて死んで、その部分の機能が失われて

も250万人以上いるといわれても過言ではない。脳出血が非常に多いのは、かつての日本では、脳出血が非常に多く見られた。しかし、近年では食事や生活習慣の欧米化に伴い、脳梗塞の危険因子となる糖尿病や脂質異常症(高脂血症)が増え、脳梗塞の患者数の増加に拍車をかけている。

さらに詳しく見てみると、脳卒中の中でも脳梗塞は最も死亡率が高くなる(上グラフ参照)。

脳卒中は、心臓病に次いで日本人の死亡原因第2位という怖い病気です。

5つから脳トレーニング 立体クイズ



わたしたちは福祉活動を応援しています

Art of Hospitality
芙蓉閣
大崎市古川駅前大通6-2-8 Tel.0229(23)0550
http://www.k-khf.jp

ヘルスケアフードの明日を考える
日清医療食品(株)仙台支店
〒980-0811
仙台市青葉区一番町1丁目9番1号 仙台トラストタワー23階
TEL 022-221-8221(代表) FAX 022-221-8225
URL http://www.nifs.co.jp

クリーンな未来をめざす。
株式会社 エコサーブ
本社 加美郡加美町赤塚471番地1
TEL 0229-63-7577 FAX 63-7336
おしなやかな暮らし
エコリフォームプラザ
〒981-3102 仙台市泉区向陽台二丁目2番20号
一般建築 0120-098-210
設計事務所

おいしい水、安全な水が、いつでもそばにあるように...
water*net
猪木のミネラルたっぷり
元気水!
飲んでまずい!!
無料お試し中!!
お申し込み先
ニシマキビル
大崎市古川台町8-5
TEL 0229-22-2655 FAX 22-2667

「おおさき福祉のページ」では、有料広告の掲載をいたします。事業主の皆様へのPRの媒体として、是非ご活用ください。なお、広告における収入は、広報紙のより一層の充実に活用させていただきます。

【お問い合わせ】
社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会
総務課 TEL 0229-21-0550
FAX 0229-24-1158